

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの 市議会だより

市議会だより 第146号

平成11(1999)年2月5日

発行日 野市議会

住所 〒191-8686 日野市神明1-12-1

電話 (042) 585-1111

内線 601 ~ 605

平成10年

第4回定例会



▲今年の成人式には約1,300人の新成人が出席。旧友との再会もあり、各所で笑顔と歓声が

議員定数削減検討

特別委員会が設置される

市の財政状況を考慮し、市長以下四役も期末手当を減額

主な議案と内容

議員定数削減検討特別委員会の設置

賛成多数で可決

議員提出議案「日野市議会議員定数削減検討特別委員会設置」が賛成多数で可決されました。

平成10年第4回定例会は、12月3日から18日までの16日間にわたり開かれ、市長提出議案23件、議員提出議案11件、請願・陳情19件が審議されました(審議結果は4頁に掲載)。

市長提出議案については、「日野市長等の給与に関する条例の特例に関する条例の制定」や「日野市立児童館条例の制定」など、すべて原案どおり可決・同意されました。

議員提出議案については、「日野市議会議員定数削減検討特別委員会設置」など5件が原案どおり可決されました。同議案は、「議会制民主主義の弱体化につながる」、「議員定数の削減は民意の削減と同義ではないか」等の意見もありましたが、賛成多数で可決されました。今後、同委員会では現在の経済情勢による市の財政状況を充分踏まえ、時代の要請に応える効率的な議会運営等、市民の視点に立って定数の削減について検討されることとなります。また、その他の意見書4件については後日、関係機関に送付されました。

6日間にわたり行われた一般質問では、22名の議員から42件の質疑が出されました。

平成10年第4回定例会の日程

12月3日	本会議	会期の決定、行政報告、諸般の報告、議案上程、請願上程
4日		
5日	本会議(一般質問)	
10日		
11日	本会議(一般質問、議案上程、請願上程)	
14日	常任委員会	福祉保健委員会 まちづくり建設委員会
15日	常任委員会	企画総務委員会 生活文教委員会
16日	特別委員会	
18日	本会議(審査報告、議案上程)	

委員長以下委員は次のとおりです。

【委員長】 福島 盛之助
【副委員長】 中谷 好幸
【委員】 中野 昭人
佐瀬 昭二郎
執印 真智子
澤田 研二
田原 茂
小川 友一
黒川 重憲
小山 良悟
同委員会では今後、議員定数削減の是非や具体的な削減数、議員数減少を補う方策等について検討されます。

児童館条例が全部改正

日野市立児童館条例の制定について、賛成多数で原案のとおり可決されました。

本条例は、児童福祉法の改正による放課後児童健全育成事業の法制化に伴い、日野市立児童館設置条例を全部改正したものです。改正の概要は次のとおりです。

- ①学童クラブの管理運営規定が加えられました。
- ②児童館と児童館併設以外の学童クラブを、児童館本館と児童館分館として位置づけられました。
- ③学童クラブの育成時間が「下校時午後5時」を「下校時午後5時45分」に延長されました。
- ④第2・第4土曜日の育成

日から施行されます。

教育委員会委員の任命に同意

日野市教育委員会委員に次の方を任命することに同意されました。

馬場 武(62歳)
(住所) 日野市高幡231-1 コーポ高幡 603

市長以下、市四役の期末手当を減額

今定例会において市長、助役、収入役及び教育長の期末手当を減額するための条例の制定が可決されました。

これは日野市の財政状況等に配慮したものであり、これにより、平成10

一般質問

各定例会では、市政全般について一般質問が行われます。

今定例会では、12月4日から11日までの6日間にわたり行われ、22名の議員から42件の質問があり、行政側の対応をたしました。

小川 友一

(民主クラブ)

行財政改革について

問 平成11年度の事業計画のうち48事業、約18億円の財源不足により実施計画等を見直さなければならぬ状況であり、市長自らが先頭に立った行革を進めるべきである。以下、3点について問う。①市長自らが給与等を減額する考えがあるのか。②助役二人制を一人制に戻す考えがあるのか。

③具体的な数値や年次計画を明確にした行革に取り組むべきではないか。

奥野 倫子

(日本共産党市議団)

問 潤徳小の「通学調整区域」の混乱からどのような教訓を得て、小中学校の適正規模・適正配置にどのようにいかしてゆくのか。

問 住民を無視した通学区域の決定について見解を問う。

答(学校教育部長)

PTA・自治会等学校関連団体に対して、余裕を持った事

清水 登志子

(日本共産党市議団)

多摩平団地建て替えに伴う公営住宅併設について

問 公営住宅希望者の多くが高齢者であり年金暮らしである。希望者全員が入居できるような対策を講ぜよ。

答(まちづくり推進部長)

居住者の希望に沿うよう、都営住宅の併設を公団と共に都に要請していきます。併せて、借り上げ市営住宅

小山 良悟

(民主クラブ)

幼稚園の官民格差解消を積極的に実施せよ

問 平成8年度に幼稚園の官民格差の是正を求めた私の一般質問に対するその後対応と、格差解消のための市の現状認識を問う。

答(学校教育部長)

対応は平成9年度の公立幼稚園保育料一部値上げという形で反映され、また認識については、保護者負担金の格

出沼 恵美子

(清流・ネット)

障害児の放課後の居場所について

問 児童館に専門の介助員を配置し、障害児を積極的に受け入れるべきでは。

答(福祉保健部長)

児童福祉法の改正を受けて、子どもたちのために学童クラブの充実を考えています。

ドメスティックバイオレンス対策を問う

田原 茂

(公明党)

市民の中から一芸に秀でた人材を発掘し、市民に紹介して学習ができるようなシステムを確立しよう

問 市長発言は周辺事態法案第9条に基づくものではなく自主的な判断であり、憲法に違反していると思われる。再度見解を問う。

問 生涯学習の制度と今後の展開について問う。

答(市長)

人道的立場から見て正当な発言だと思えますし、国へ問い合わせた結果、自治体の判断に任せるとの回答でした。

問 生涯学習の制度と今後の展開について問う。

答(生涯学習部長)

市民生活部長

夏井 明男

(公明党)

民と官について

問 権利を失うとか資格がないという内容の通知書について、丁寧な説明が必要ではないか。

答(市長、市民生活部長)

納得のいたらない部分が、時間もかけて説明し、理解が得られるよう努力します。

小・中学校授業の公開

竹ノ上 武俊

(日本共産党市議団)

モノレールでもシルバースペースが使えるように等、東京都に強く申し入れよと問う

答(企画部長)

情報提供に努めるとともに専門相談員の配置など今後十分検討していきます。

外国籍児童・生徒への配慮指針づくりを

問 一人ひとりのアイデンティティを尊重した差別のない教育の徹底を。

答(学校教育部長)

人権尊重教育の推進を重点に努力しています。

佐瀬 昭二郎

(おおぞら)

学校図書館のいっそうの充実・発展をめざして

問 学校図書館法の改正により、司書教諭が配置されれば事務嘱託員は必要なくなるかと考えて要綱を改正したのか。現に勤務する学校司書が職を失わないよう配慮することが、国会で附帯決議されていることをどう受け止めているのか。

問 学校図書館法の改正により、司書教諭が配置されれば事務嘱託員は必要なくなるかと考えて要綱を改正したのか。現に勤務する学校司書が職を失わないよう配慮することが、国会で附帯決議されていることをどう受け止めているのか。

答(学校教育部長)

旧要綱の付則に従って今年4月に改正しましたが、国会の附帯決議を尊重し、これに沿う方向を検討していきたいと考えています。

「障害者基本計画」の策定に取り組むべきだ

問 障害者プラン作りに取り組む市民と協力していく考えはないか。

答(福祉保健部長)

意見交流や協力要請等を通じ、情報交換をしていきたいと考えています。

中野 昭人

(日本共産党市議団)

「理想の給食」と評された日野の学校給食をまもり、さらに充実させるために

問 学校給食の民間委託は行うべきではないと思うが、考えを問う。

答(市長、教育長、学校教育部長)

財政が大変苦しくなっている現状を考えると、自校方式は堅持しますが、民間委託により調理内

答1(市長、福祉保健部長)

沿線各市と連携し、強く申し入れをしていきたいと思

答2(福祉保健部長)

17項目の基準により補助されてきたものが包括化され、児童一人当たりの補助方式に変わります。年度途中の入所による定員の弾力化や補助金の増などの利点がある一方で、児童の措置状況により補助額が減額する可能性がありますが、市長会を通じて都へ要望していきます。

男女平等基本法の制定を求める意見書

1997年6月に首相の諮問を受けた男女共同参画審議会は、男女共同参画社会の実現を促進するための基本法制定に向けて検討を重ね、結果、基本法案が99年通常国会にて上程される予定である。

しかし我が国は国際的に見て、政治や経済への女性の進出度は決して高いとは言えない。こうしたことから基本法の早期実現と制定に当たって次の事項に配慮するよう強く求める。

意見書

1. 女性の政策決定の場への参画を促進するための、割当制(クォータ制)や積極的優遇策(ポジティブアクション)の制度化。

2. 「法の精神に反する」場合の、中立的な立場で改善勧告を出し、その結果を見届けるシステム(オンブズパーソン)の制度化。

3. 現在の法律や制度を基本法の精神に沿ったものに改めること。

4. 基本法の名称は、国際的にも通用し分かりやすい「男女平等基本法」とすること。

以上を強く要望する。

【意見書提出先】内閣総理大臣、内閣官房長官

地方債の低利借り換え・償還繰延べを求める意見書

今日、地方自治体の財政は危機的状態となっている。この危機を乗り切るためには、地方自治体の努力とともに自治体の財政を圧迫する地方債の元利償還費を軽減することは重要な課題の一つである。

現在、大蔵省資金運用部からの借り入れは全国地方債残高のおよそ3分の1強を占め、それらを市場の利率水準に借り換えることができれば、自治体の財政負担は大きく軽減されることとなる。

繰上償還や利率の変更は、資金運用部の借用証書でも「特約条項」で認められており、資金運用部の原資である郵便貯金財政は、96年度末で4兆2千億円の黒字を計上している。

よって日野市議会は、地方自治体が大蔵省資金運用部から借り入れている地方債について、繰上償還、低利借り換え、償還繰延べに際する

(次頁下段に続く)

執印 真智子

(清流・ネット)

私立幼稚園の保護者負担の軽減を

問 公私の格差は正を念頭に、私立幼稚園補助金の値上げについて問う。

答(総務部長) 来年度以降の反映を検討します。

リパス・モーゲージ制度導入を検討せよ

問 同制度の導入について市長の考えを問う。

奥住 日出男

(民主クラブ)

有事に備えて道路及び公園の整備促進を

問1 国道20号バイパス等都市計画道路の整備計画について問う。

問2 豊田駅と高幡不動駅の地下駐車場を中心に公共駐車場計画について問う。

問3 住民同士の交流の場として、また、災害発生時の避難場所として、日野台一丁目の遊び場の整備と五

名取 美佐子

(無会派)

生ごみのリサイクル

問 学校給食など公共施設から出る生ごみの堆肥化について問う。

答(市長、環境共生部長、学校教育部長) 農のあるまちづくりとの関連の中で検討し、生ごみのリサイクルを前向きに進めます。

学校給食を地域のお年寄りに

佐藤 洋二

(無会派)

痴呆性グループホームの実現を

問 グループホームの整備が進まない理由を問う。

答(福祉保健部長) 本件は、まだ歴史が浅いこともあり、市の内部で十分な検討ができていないことが大きな理由です。しかし今後は先進施設等を参考に、より具体的な取り組みができるよう検討を行います。

丁目の公園の新設を要望する。

答1(建設部長) 第2次前期事業化路線として6路線が整備中です。市施行の3路線については区画整理事業と併合せ、平成17年度までに完成予定です。

答2(まちづくり推進部長) 現在進めている区画整理事業の中で駅前広場の整備に合わせ、需要予測などを再調査し整備を検討します。

答3(助役、環境共生部長) 財政状況や法手続きを考慮し、前向きに検討します。

宮沢 清子

(公明党)

地域振興券(商品券構想)交付事業について

問 商品券の申請及び交付の具体的な手続方法について問う。

答(市民生活部長) 15歳以下の児童を養育する世帯主には、配達記録郵便で引換え申請券を郵送します。その他の対象者には、申請が前提ですが、個別に通知する予定です。

問 商品の申請及び交付の具体的な手続方法について問う。

答(市民生活部長) 15歳以下の児童を養育する世帯主には、配達記録郵便で引換え申請券を郵送します。その他の対象者には、申請が前提ですが、個別に通知する予定です。

板垣 正男

(日本共産党市議団)

馬場市政は健康管理手当、敬老金、理美容券、入院見舞金の「見直し」とりあげをやめよ

問 市長は、これまで市単独の福祉事業の見直しには一切言及していない。何故唐突に金銭的給付事業の廃止を前提とした調査を実施したのか。

答(市長、助役) これからの時代の福祉を考え新し

沢田 研二

(市民クラブ)

多摩平支所の廃止に伴う「豊田駅北口前連絡所」の業務時間は、朝・夜共延長サービスを、また本庁舎および他の連絡所サービス促進の構想について伺いたい

問 案は大方の満足を得られない事柄、政治力の活用やJRへの要請行動、商工会への協力要請など、新駅誘致を実現した先進地を例に市の決意を問う。

答(市長) JRから示された諸条件を現時点でクリアするのは非常に困難です。

問 案は大方の満足を得られない事柄、政治力の活用やJRへの要請行動、商工会への協力要請など、新駅誘致を実現した先進地を例に市の決意を問う。

手嶋 精一郎

(民主クラブ)

農あるまちづくりについて

問1 水路保全に関する担当部署の認識が市全体の認識として浸透していない現状に対し、市の考えを問う。

問2 生産緑地の追加指定について問う。

問3 都市計画の観点から農地保全のための具体的な施策を問う。

中谷 好幸

(日本共産党市議団)

全学的介護支援の体制整備をどのようにすすめるのか

問 整備の見通しと関係団体との協議機関の設置について問う。

答(福祉保健部長) 平成11年度でかなり整備が進みます。また、11の指定居宅介護支援事業者を含めた協議会の設置を考えています。

菅原 直志

(清流・ネット)

庁舎内市民食堂問題を問う

問 市が委託した年間500万円以上の光熱費等の経費を支出している市民食堂が赤字を出している。経営内容を調査する必要があるのか。

答(企画部長) 必要事項について調査します。

学校給食の充実のため(その2)

森田 美津雄

(おおぞら)

「介護保険制度」は、市民の切実な介護要求と福祉の向上にきちんと向き合えるのか。制度の問題点、課題の検証と対策を急げ

問1 ヘルパーの養成とその質の向上について問う。

問2 個別の生活環境を判定基準から除外した現状の要介護認定の公平性を問う。

問3 制度施行後の苦情処理について問う。

内田 勲

(市民クラブ)

ごみ行政の今後について

問1 ダイオキシン対策について問う。

問2 ダストボックス廃止を前提とした、ごみ減量化に向けた市の対策を問う。

問3 エコ・セメント化について問う。

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、厚生大臣、通商産業大臣、環境庁長官

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

【意見書提出先】内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣

請願・陳情の審査状況

今定例会では、請願・陳情19件が審査されました。
審査の状況は次のとおりです。

採択された請願

- ◎学校事務職員・栄養職員の給与費半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情
- ◎義務教育費国庫負担法の改正に反対する陳情
- ◎「要旨」義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上を図る上で極めて重要な制度であると考えます。従って、同制度の堅持と既に除外された旅費、教材費、恩給費、共済追加費用の還元を国に強く求める意見書の提出を要望します。
- ◎「外因性内分泌攪乱化学物質」削減にむけた施策の実施等についての請願
- ◎「要旨」環境ホルモン物質が生物に与える影響は、従来の国における化学物質の毒性基準の範疇にあてはまりません。塩化ビニルなど環境ホルモン物質の発生・生産の抑制をめざし、製品・商品の包材も含めた包括的表示制度の制定を要望するものです。

【結論】全員の一致の採択。

不採択された請願

- ◎人間らしく生き、人間らしく働くことを根拠から破壊する労働法制全面改悪に反対する意見書の採択を求める陳情
- ◎労働基準法改正案に反対する陳情
- ◎「要旨」労働基準法の一部を改正する法律案は、労働者を長時間・過密・不規則勤務に追い込み、雇用破壊とただ働きを拡大するものです。これは、労働者・国民が長年の努力で確立した労働者の権利を根こそぎ奪うもので反対する意見書の提出を要望します。
- 【結論】いずれも賛成少数の不採択。

継続となった請願

- ◎日野市三沢四丁目の緑地上のマンション建築に反対し、同緑地の保全と高幡山の景観の保持及び災害時避難場所の確保を求めることに関する請願
- ◎新ガイドラインに伴う有事法制化に反対する陳情
- ◎猫の不妊手術の補助に関する請願
- ◎「公立学校に在学する在日外国人児童・生徒にかかわる教育指導について（通知）」の遵守を求める陳情
- ◎「定住外国人の地方参政権」決議の見直しを求める陳情
- ◎「一刻も早く30人学級の実現を求める意見書」採択を要求する請願
- ◎アメリカの軍事介入に日

本を参戦させる「周辺事態法」などの制定に反対する陳情

◎消費税の減税を求める陳情

◎都市の農業を守るため、政府に相続税の大幅軽減を求める請願

◎公的年金制度の改善に関する意見書の提出を求める請願

◎「公立学校に在学する在日外国人児童・生徒にかかわる教育指導について（通知）」の遵守を求める陳情

◎「定住外国人の地方参政権」決議の見直しを求める陳情

◎「一刻も早く30人学級の実現を求める意見書」採択を要求する請願

◎アメリカの軍事介入に日

今定例会で

議決した議案

市長提出議案

- 第79号 日野市市税条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第80号 日野市市民農園条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第81号 日野市立公園条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第82号 日野市道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第83号 日野市心身障害者（児）福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第84号 日野市立保育園設置条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第85号 日野市立児童館条例の制定（原案可決）
- 第86号 日野市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第87号 日野市体育施設条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第88号 平成10年度日野市一般会計補正予算（第2号）（原案可決）
- 第89号 平成10年度日野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）（原案可決）
- 第90号 平成10年度日野市下水道事業特別会計補正予算（第2号）（原案可決）
- 第91号 算（第1号）（原案可決）
- 第92号 市道路線の一部廃止（原案可決）
- 第93号 市道路線の廃止（原案可決）
- 第94号 市道路線の認定（原案可決）
- 第95号 南多摩農業共済事務組合の解散（原案可決）
- 第96号 南多摩農業共済事務組合の解散に伴う財産処分（原案可決）
- 第97号 多摩地域農業共済事務組合の設立（原案可決）
- 第98号 日野市教育委員会委員の任命（同意）
- 第99号 日野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定（原案可決）
- 第100号 日野市長等の給与に関する条例の特例に関する条例の制定（原案可決）
- 第101号 日野市教育委員会教育長の給与等に関する条例の特例に関する条例の制定（原案可決）

議員提出議案

- 第27号 男女平等基本法の制定を求める意見書（原案可決）
- 第28号 日野市議会議員定数削減検討特別委員会設置（原案可決）
- 第29号 地方債の低利借り換え・償還繰延べを求める意見書（原案可決）
- 第30号 緊急不況対策として消費税減税を求める意見書（否決）
- 第31号 男女共通規制実現まで「女性保護規定」廃止の延期を求める意見書（否決）
- 第32号 労働者派遣事業法「改正」案に反対する意見書（否決）
- 第33号 都の公共料金値上げ撤回を求める意見書（否決）
- 第34号 都の職業訓練校の統廃合に反対し、能力開発行政の充実を求める意見書（否決）
- 第35号 30人学級の一刻も早い実現を求める意見書（否決）
- 第36号 学校事務職員・栄養職員の給与費半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書（原案可決）
- 第37号 「外因性内分泌攪乱化学物質」削減にむけた施策の実施等についての意見書（原案可決）

請願・陳情の提出の仕方

請願・陳情は、市民の皆さんの声を市政に反映させる有効な手段です。提出された請願・陳情は、所管の委員会が審査され、本会議で採択・不採択が決定します。

請願書には、その内容と代表者及び署名された方の住所・氏名を記入し、押印のうえ次の要領で提出してください。

- 内容はできるだけ簡潔にし、なるべくA4判で横書きにしてください。
- 請願には1名以上の紹介議員が必要で、その内容と代表者及び署名された方の住所・氏名を記入し、押印のうえ次の要領で提出してください。
- 受け付けは随時行っていますが、郵送では受け付けていません。必ずご持参下さい。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせ下さい。

市議会の傍聴を

市議会は、市民の皆さんの意見や要望を代表して市の方針を決定する機関です。市議会は、本会議はもちろん、各委員会も原則的には公開されており、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は議会事務局にお申し出下さい。また、本会議の様子は、市役所1階市民ロビーのテレビモニターで放映しています。

会議録のご案内

市議会では、本会議の発言内容を掲載した「会議録」を作成しています。会議録は定例会、臨時会ごとにまとめられており、市内の図書館で閲覧できます。詳しい審議内容をお知りになりたい方はご利用ください。

編集後記

近年、西欧を中心に日本文化に対する注目度が再び高まっているという報道を目にします。文学、浮世絵、陶磁器などの伝統的なものはもちろんのこと、コミック、音楽、果ては焼酎に至るまで日本文化の汎用性は、かなり高まっているようです。本文の汎用性は、かなり高まっているようです。世界の多くの文化に注目を集め、愛情を持って接してくれている現状を素直にうれしく思います。

しかし、最近の我が国では「日本」を意識できる機会が少なくなっているように思います。今年は「鬼は外、福は内」の声は聞けたでしょうか。生活の中の小さな「日本」を見つければ、一興かと思えます。インフルエンザがはやっています。健康には十分留意され、ご自愛ください。